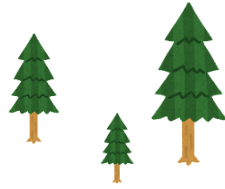
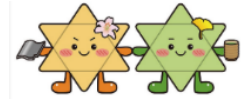




杉の子



加賀市立分校小学校
学校だより558号
令和6年12月24日
校長 舛谷 奈緒美



生活科「おもちゃランド」

2年生が、清心こども園のネイビーさんを招待し、おもちゃランドを開きました。どのグループも工夫しながら、一緒に遊んでいました。回数を重ねるごとに会話も増えたような気がします。また、別の日には1年生・3年生とも交流しました。



生活科「おもちゃランド～あき～」

1年生は、どんぐり・まつぼっくりなど秋のものを利用し「おもちゃランド」を開催しました。全校を招待です。遊びに来た2～6年生は、1年生の説明を温かい表情で聞いている姿が印象的でした。おそらく久しぶりに遊んだであろう上級生は、苦戦していました。



平岡ポトリー見学

生活科で2年生は平岡ポトリーへ見学に行きました。ちょうど、「給食用のたまごを持って行ったよ～」と教えていただいたそうです。分校小学校の給食は地元のくみそ・しょうゆ・たまご>を使っているのです。他の学校とはやっぱり違うんです。子供のころに慣れ親しんだ味って、大切だと感じます。食を支えてくださっている皆様に感謝！！



心と体のバランスには睡眠の質も大事だったね。冬休みの過ごし方は？



ブロッコリーと大根が甘い！！ 裏谷さんとの給食会

畑のブロッコリー・大根がおいしい時期を迎えています。3年生は、裏谷さんの指導の下、ブロッコリーの収穫体験をしました。JA加賀の選果場の見学も済ませた後なので、ブロッコリーのプロです。収穫したものは給食でいただきました。どの学年も「甘い！！」「いつもと違う！！」

また、5年生の調理実習では、自分たちで収穫してきたものをみそ汁の実として使いました。「大根ってこんなに甘いんや〜」感嘆の声。裏谷さんの「土づくりやって。草も一つもないやろ。」の声が聞こえてきます。



通知表渡し・個人懇談ありがとうございました。

乙巳(きのとみ)の年へ

乙(きのと)は十干の2番目で「木」の要素を持ち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味を持ちます。

また、巳(み・へび)は神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルとされています。そのため、乙巳の年は「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年になると考えられます。

今年も教育活動にご協力いただきありがとうございます。皆様一人ひとりのお力がなければ、学校運営は停滞してしまいます。デジタルウォークラリーは残念ながら中止となりましたが、何らかの形で実現したいと考えております。～未来は自分で創る～

よいお年をお迎え下さい。

